



ガルフネット
「予測シフト」

**最適な人員配置を自動で提案し
店舗運営の改善に貢献**

店舗の管理者が日々頭を悩ませている業務といえば、従業員のシフト組みだ。個々人の要望に応じつつ、最適な人員配置を調整するのは手間も時間もかかる。こうした課題の解決に向け、勤怠管理システムの開発・販売を手掛けるガルフネットは、新たに自動シフト作成システム「予測シフト」の提案を開始した。製品の強みと導入効果について、同社の佐々木紀人開発部アカウントマネージャーに聞いた。

**複雑な条件を考慮するシフト組みは
店長・部門長の負担大**

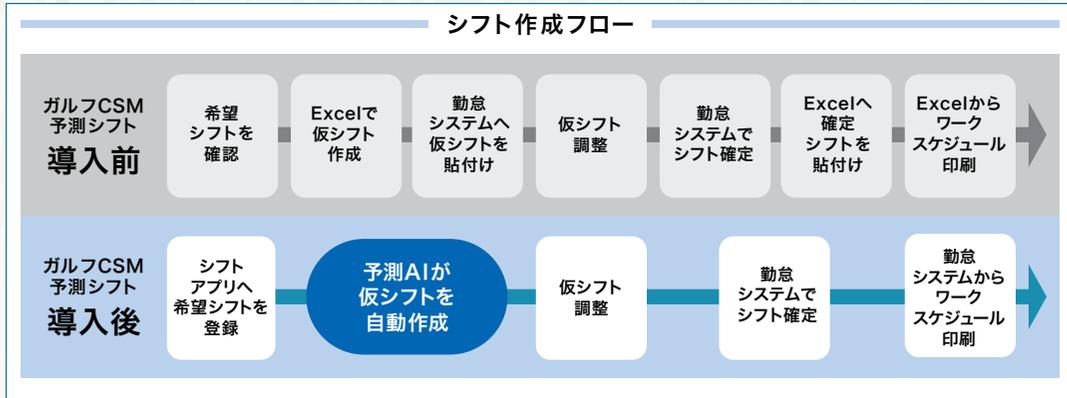
——「予測シフト」の開発・提案のきっかけは。

佐々木 我々は「ガルフCSM 勤怠管理」という勤怠システムを主力に展開しており、既に小売り・食品スーパー・飲食業など三〇〇社、延べ三万店に導入いただいています。同システムは、企業の生産性向上を目的に、基本的な打刻機能のほか、シフト作成、勤務時間集計、予算と付け合わせた生産性管理など、多彩な機能を集約しています。ただ、シフト作成業務については依然現場の負担が大きく、お悩みの声を多くいただ

ておりました。そこでシフト組みを自動で行う「予測シフト」を新たに開発し、浮いた労力を本業に充てることでさらなる業務の効率化をお客様へ提案しております。

——実際に現場で上がっている悩みとはどんなものでしょう。

佐々木 シフトを組み合わせる際に加味すべき要素は、従業員の都合、契約条件、資格・スキルなど多岐に渡り、非常に複雑です。現状、店長や部門長がこれらを調整するのに膨大な手間と時間がかかっています。また、シフト組みに慣れると、一部の従業員に勤務が集まってしまうことがあり、逆に働きたいたいの働けない従業員が出てきたりする。最適なバランスでシ



フトを組み立てるのは非常に大変なものです。

**シフト作成業務の労力を大幅削減
ルール違反の勤務も防ぐ**

「こうした課題に対し、御社の「予測シフト」はどのような効果を発揮しますか。」

佐々木 「予測シフト」にはシフト最適化エンジンが搭載されています。このエンジンがシフトパターンと最適化ルールに基づき、様々な条件を考慮した最適な人員配置を自動で作成します。その結果、シフト組みにかかる時間を大幅に削減。店舗運営の改善につながる。と同時に、働き過ぎや労基法違反といったルール違反のシフト組みも排除し、法的な問題や従業員の不満も解消します。

—— 具体的なシフト組みの流れについて教えてください。

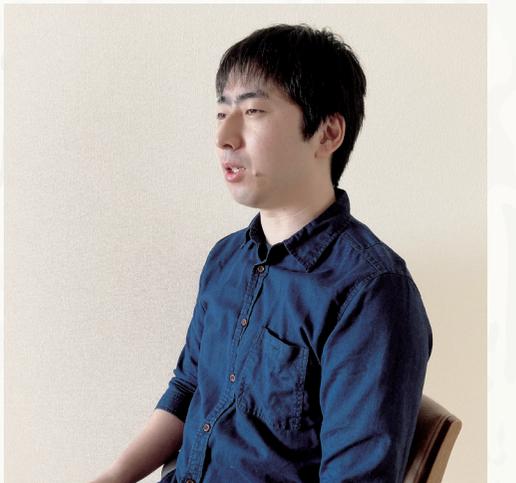
佐々木 シフトの組み立ては予算の設定から始まります。「予測シフト」では、入力支援機能によって、過去の売り上げ実績から日別の予算立案を自動で行うことができ

きます。次に、これを基にした必要人員、仕事の割り振りのパターンを登録しておきます。あとはボタン一つでシフトエンジンが最適な人員配置を検索し、提案してくれ

ます。スキルなどの割当条件、従業員の契約条件、収集したシフト希望などを参考に割り当てます。もし個別に修正したいところがあれば、後から手動で調整することもできます。

—— 非常に簡単ですね。シフト希望の収集、シフトの通知など、従業員とのコミュニケーションはどのように行いますか。

佐々木 従業員アプリを介して行います。従業員ご自身のスマートフォンから直接シフトや休暇の申請ができ、確定シフトもこちらで確認できます。アプリにはメッ



佐々木紀人 開発部アカウントマネージャー

セージ機能を搭載しているほか、弊社が展開する従業員向けポイントシステム「働楽ポイント」との連携も可能です。

—— 予算作成からシフトの確定まで、様々な支援機能がシフト作成業務が効率化しますね。

佐々木 「予測シフト」の強みは、企業・部門の要望に応じて、多様なシフト条件に対応できることだと思っています。例えば、年少者や在留資格者がいる職場の場

がりますし、新人スタッフを教育係と必ずセットで入れる、といった細かな調整も可能です。複雑なシフト作成を効率化・最適化するサポートで、お客様の店舗課題の解決を力強く後押しします。

**専門店への試験導入で効果を発揮
食品スーパーへの提案も広がる**

—— 現在、どのような企業に提案を進めていますか。

佐々木 全国に数百店舗を展開する専門店チェーン様とお話を進めています。既に同社には我々の勤怠システムを導入いただいております。今年の春から「予測シフト」の試験導入も開始しました。同社の特徴は大型店が多いこと。そのため一店舗当たりの従業員数が多く、シフト作成にかかる負担も非常に大きいことが課題でした。またエクセルをベースにシフトを組んでいたのですが、本部の基幹システムにも勤務実績を取り込む関係上、両者を行ったり来たりしながら二重で作業するという、非常に煩雑な工程が生じていました。

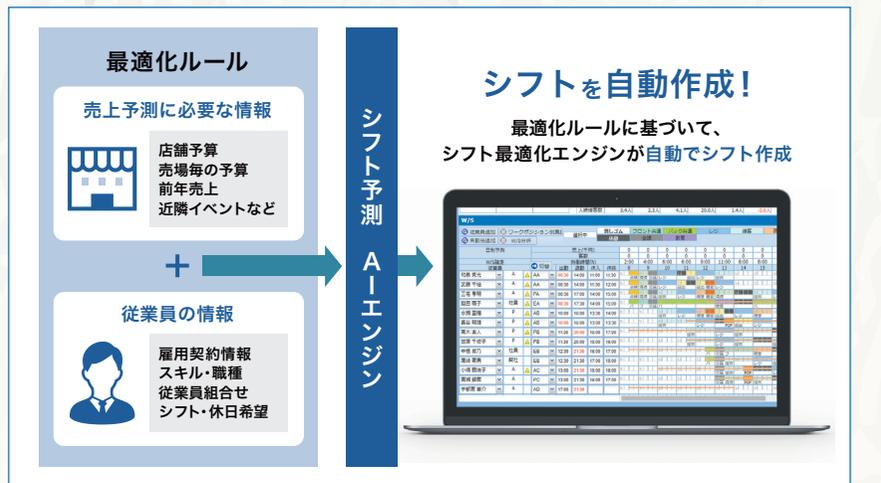
—— これが「予測シフト」を入れることで、どのように改善するのでしょうか。

佐々木 エクセルでの作業が全て「予測シフト」に切り替わり、自動で精度の高いシフト作成が可能になります。また、最後の締めのところだけを基幹システムとつなげることで二重作業もなくなり、全体的に「予測シフト」の導入により、全体的に三割を削減、人件費換算では「予測シフト」導入費用を一年で回収できる試算が出ています。投資対効果を考えても十分なリターンがあるという点で、前向きにご検討いただいています。

—— 御社の勤怠システムは食品スーパーへの導入事例も増えています。今後は「予測シフト」と一体での提案も増えそうですね。

佐々木 まさに現在、某中堅の食品スーパー様と「予測シフト」を含めた勤怠システム導入の商談を進めています。やはり食品スーパーの現場でもシフト作成には非常に時間がかかっていて、なおか

シフトを自動作成!
最適化ルールに基づいて、シフト最適化エンジンが自動でシフト作成



「予測シフト」では複雑な条件を最適化エンジンが処理する

つ実際に立てた計画が正しいのか、その評価も難しいと言います。我々の仕組みなら、シフトの自動作成による効率化から、勤務計画と実績の可視化による投下人時の評価まで一気通貫でご提案できます。

株式会社ガルフネット 東京営業執行部
[お問い合わせ窓口]
販促責任者：禰村潔
〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-4-2
Tel:03-6279-4690 Fax:03-5858-1149

—— 食品スーパーは一店舗当たりの従業員数が多く、部門別のワークスケジュールも非常に細かいので、「予測シフト」がばっちりハマりそうですね。

佐々木 おっしゃる通りです。実際に今、「予測シフト」だけでも十分な効率化が見込めるということで、単体での導入のお声がけをいただいている食品スーパー様も何社かあります。我々は今後もおお客様の業種や規模、状況に応じたソリューションを提供しながら、流通業の課題解決に取り組んでいきます。